



CHICK &
 COREA
 plays
 "Acoustic"
OZONE
 MAKOTO

チック・コリア & 小曽根 真

ピアノ・デュオ プレイズ・アコースティック

2016年 **5/19** (木) 19:00開演 (開場18:30)
 サントリーホール
 Thursday, May 19, 2016 at 7:00 p.m. Suntory Hall
 全席指定 ¥12,000



主催: KAJIMOTO 後援: WAVE 81.3FM

協力: ヤマハ株式会社 / 株式会社ヤマハミュージックジャパン / ユニバーサル ミュージック合同会社

チック・コリアと小曾根真の出逢いは、1982年にさかのぼる。

ボストンのバークリー音楽院に自身のライブのため立ち寄ったチック・コリアが、同じ日に演奏していた小曾根真に目を留めたのがきっかけとなった。この偶然ともいえる出逢いが、今日のツアーに結実するとは、お互いに思っていなかったのではないだろうか。

当時、小曾根真はバークリー音楽院を首席で卒業し、鳴り物入りで世界デビューが計画されていた。チック・コリアはある意味、小曾根がキャリアをスタートするにあたり影響を与えた一人といえる。その後、時は流れ、1996年に東京でモーツァルトの2台のためのピアノ協奏曲を演奏したのが、実質的な初共演となった。以降、レコーディング、海外の音楽祭などでの共演を

使用楽器:YAMAHA CFX

チック・コリア CHICK COREA



©Toshi Sakurai/Chick Corea Productions

小曾根 真 MAKOTO OZONE



©Kishin Shinoyama

1983年にバークリー音楽大学ジャズ作曲・編曲科を首席で卒業。同年、米CBSと日本人初のレコード専属契約を結び、アルバム「OZONE」で全世界デビュー。以降、ジャズ・ピアニストとして世界第一線で活躍を続ける一方、クラシックにも取り組み、国内外の主要オーケストラと共演を重ねている。また、テレビ、映画、舞台などの音楽を作曲、ビッグバンドなど、マルチな才能でジャンルを超えて活動。国立音楽大学ジャズ専修教授として後進の育成にも努めている。近年は、2013年ゲイリー・パートンとのデュオ・アルバム「TimeThread」をリリース、全国ツアーを催行し、14年2月にはニューヨーク・フィルのアジアツアーのソリストに抜擢され、韓国、日本、ニューヨーク公演で共演。7月にはサンフランシスコ響にも招かれるなど、米国での活躍を広げている。

チケットのお申込み

カジモト・イープラス 0570-06-9960

※音声自動応答で承りますが、オペレーター(10:00~18:00)もご選択いただけます。ホームページからお申込みいただけます(パソコンもケータイも同じアドレス)。

<http://kajimotoeplus.com/>

0570で始まるナビダイヤル番号は、PHS、IP電話など一部の回線からは接続されない場合がございます。NTT加入電話、公衆電話などをご利用願います。

- やむを得ぬ事情により内容に変更が生じる場合がございますが、曲目変更などのために払い戻しはいたしませんのであらかじめご了承ください。
- 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- 団体料金の設定のある公演もございます。詳しくはお問合せください。

便利なケータイサイトもぜひご利用ください。
iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ 対応
チケットもご購入いただけます。

カジモト・イープラス

